

水稻生育情報 (No.3)

令和3年6月22日
茨城県西農林事務所経営・普及部門
(筑西地域農業改良普及センター)

【生育概況】

本年5月から6月第3半旬までの気象は、日平均気温が平年より0.9℃高く、降水量は平年比65%、日照時間は平年比89%となりました。

水稻定点調査における管内の「コシヒカリ」生育状況を表1に示します。6月18日現在の生育は、草丈は平年並み～短く、茎数は調査地点によってバラツキがあり、葉色は平年並み～やや濃くなっています。生育に応じた適切な管理を心掛けましょう。

表1 水稻定点調査結果 (6月18日現在: コシヒカリ)

調査地点	田植え日 月/日	植付株数 株/坪	草丈 cm	茎数 本/m ²	葉色	
					葉色板	SPAD値
筑西市	5月6日	56	46.9	535	4.0	40.4
一本松	(5月2日)	(55)	(57.2)	(603)	(4.5)	(38.5)
下妻市	5月1日	48	57.9	609	5.0	42.8
加養	(5月1日)	(49)	(58.6)	(615)	(4.3)	(39.9)
桜川市	5月8日	50	47.9	715	4.4	39.2
真壁町飯塚	(5月5日)	(52)	(54.3)	(507)	(4.5)	(38.7)

()内は平成28～令和2年の5カ年平均値

【これからの栽培管理のポイント】

・イネ縞葉枯病の防除について

無人ヘリによる一斉防除を実施しなかった圃場では、適用のある薬剤で本田防除を行いましょう。飼料用品種などのイネ縞葉枯病抵抗性品種では本病の被害は発生しませんが、ウイルスを媒介するヒメトビウンカは増殖しますので、他のほ場での被害を防ぐために防除を実施して下さい。なお、本田での防除時期は6月下旬までです。

・中干しの終了の目安について (コシヒカリ)

現在の生育では、ほとんどの圃場で中干しが出来る状態です。中干しを行っていない圃場では早急に中干しを開始して下さい。

なお、中干し終了の目安は葉色が4(若竹色)以下に落ちたときです。終了時の田面の様子は、ひびが軽く入る程度又は足跡に水が少し残る程度です。写真を参考に中干しを終了し、中干し終了後は間断かん水を行って下さい。4月中に移植した圃場では、幼穂のでき始める時期となるので6月末までには中干しを終了して下さい。



中干し終了時期の目安

開始時期	必要茎数の80%・330本/m ² (畝間30cm×株間18cmで18本/株) 田植え後35日頃が目安
期間の目安	葉色4.5以上 15～20日間 ※葉色版(カラースケール)の値 葉色4.5程度 10～12日間 (葉色の濃さ、茎数の多少、圃場の排水性を考慮して決める)
終了時期	葉色が4.0程度に落ちた時期 ※幼穂形成期までには終了する。
程 度	田面に亀裂を生じ、軽く足跡が付く程度 ※水持ちの良い水田では強く、悪い水田では弱く行う。